

第2955回例会記録

日時：2020年 2月13日(木)12:30～
会場：ホテルサンシャイン 2階
司会：木村 一則 SAA③
★開会点鐘：渡辺 勉 会長
★国歌：－
★Rソング：我等の生業
★四つのテスト：－



本日のプログラム

2020年 2月20(木) 18:00～
夜間例会：懇親会
親睦マージャン大会表彰式

次のプログラム

2020年 2月27(木) 12:30～
職業奉仕委員会担当例会

渡辺 勉 会長ターゲット：行動しよう、人創り、街創り

会長報告 渡辺 勉 会長①

コロナウィルスの死亡者がSARSを上回った
と言うことです。問題のクルーズ船の会社は、
「旅行代金、それに係わる経費を含めて全て返却
する」と言うことです。

今朝、ニュースを聞いていたらその旅行会社は
キャンセルと寄港地がなく、約450億円以上の損
失が出ると言うことで経営が危ないと言ってお
りました。船内には非常に状態の悪い方が4人い
るようで、陰性の判定で下船できれば良いと思っ
ています。

また、昨日、クルーズ船の乗客がテレビに映っ
ていましたが、娘が知っている、と言うのです。
近隣の町の方で新婚旅行で乗船していると分か
ってびっくりしました。隔離期間が終わって無事
に帰って来てくれることを願っております。

日本から危険な状態の人が出ないようにお祈り
申し上げます。

なお、会員組織委員会の東海林委員長から新会
員のことをお願いをしておりますので、ご協力の
程を宜しく申し上げます。

幹事報告 本間 克明 幹事②

1. ガバナーエレクト事務所より、第2500地区
地区研修・協議会の案内。4月19日(日)、富良野市。
2. 第4分区ガバナー補佐より、会長・幹事会の
案内。2月21日(金)、紋別市。
3. 遠軽中学校野球部の全国大会出場にあたり、
校長、顧問、部員2名で挨拶に来られました。
先日、会長より寄付をしております。

委員会報告

◇高井 一博 次期幹事④

1. 先週報告致しましたが、ライラセミナー開催に
ついて当クラブでは困難と次期地区幹事に伝え現
況確認したところ、2018～19年度第4分区ガバ
ナー補佐山市喜雅様(紋別港クラブ)が準備に入っ
たとのことです。既にホテルの手配を含め日程調
整に取り掛かっている模様です。同セミナー自体
の実行委員会のメンバーとして、第4分区内の各ク
ラブさんの協力をお願いする(確定はしていない)
旨を話された、と言うことです。



2. 地区研修・協議会の開催案内
来る4月19日(日)富良野文化会館にて地区研修・
協議会が開催されます。
当日は、本会議及び次年度活動方針等の説明
後、午後からは5つの分科会にわかれます。当ク
ラブよりも多くの役員、理事、各委員長の参加を
よろしく申し上げます。
尚、前日18日夕刻までに現地入り、夜は懇親
を深める計画です。参加締切が3月6日迄となっ
ております。よろしく申し上げます。
3. 地区大会宿泊の件
来る10月2～3日、富良野で開催。
3日(土)夜開催の記念懇親会のみ新富良野プリ
ンスホテルで行う。宿泊も400室確保済み。事前仮
予約を3月31日まで受け付け。1名1室=12,000
円、2名1室=7,000円(1泊朝食付、税・サービ
ス料込)強制ではありません。

◇須藤 順一 国際奉仕委員長⑥

- “あなたも100ドルを”の寄付について回覧板で
お願いしています。3月中までによりしくお願い
します。

本日のプログラム 会員卓話

東軍勝利の関ヶ原合戦



黒坂 貴行 君

高校の時、日本史を専攻しました。中でも“関ヶ原合戦”、なぜ一日で終わったのか、そこに焦点を当てて話したいと思います。【以下、資料掲載】

石高と当日陣取った兵

○石田三成：19万4千石、西軍1124万石、兵力8万2千人

○徳川家康：250万石、東軍968万石、兵力7万4千人

報酬力 報酬を与える力 (三成○ 家康○)

強制力 罰を与える力 (三成○ 家康○)

三成：豊臣政権五奉行。

家康：豊臣政権五大老。

正当力 行動を決める正当な権力

(三成○ 家康○)

三成：豊臣家を家康から護る。

家康：秀頼の代理で上杉討伐

準抛力 魅力を感じさせる力 (三成△ 家康○)

専門力 特定分野で専門知識がある力 (三成○ 家康◎)

三成：戦の参戦経験は少なくはない、政治手腕は抜群

家康：強敵相手に連勝「姉川・長篠」今川・北条・

武田 (三方ヶ原武田信玄戦が唯一敗戦)

小牧・長久手合戦では秀吉と互角の戦い。

豊富な経験と知識、戦歴で一流

準抛力 「小早川秀秋 裏切り」

秀吉の甥のち養子 秀頼誕生後小早川に養子、北の政所助言

三成：秀吉に朝鮮出兵の武功を虚偽報告。

52万石から15万石へ

家康：秀吉に話をつけ、なかったことにした

「面倒見のよさ」

三成：大名から背景には秀吉がいる (秘書室長) と見られていた

家康：秀次謀反時、連座処刑の大名を救う (最上義光、細川忠興、伊達政宗)

東軍・西軍の魅力

家康側：「徳川家康」という強大な頭領の存在

三成側：中国の太守・毛利輝元が存在。大老・宇喜多秀家の参戦 豊臣家の直接支援。

戦うのは諸大名、その感情 目に見えない力の差

西軍：家康倒さずして豊臣の安泰はない。」という感情はあった？ 五奉行の二人は戦前から東軍に内通。増田長盛、前田玄以「できれば、秀頼を立てた、家康中心の政権運営」を望む 少数の大名だけ「絶対に家康を滅ぼす」他はそれなりに。

東軍：「三成を殺さずして、豊臣の政治は実現できない」「秀吉恩顧の大名」加藤清正・福島正則。やる気満々。徳川側は一枚岩の団結。

「秀吉恩顧の大名」加藤清正・福島正則は、なぜ家康に

- ・三成の排除が最優先課題。
- ・三成がいなくても我々が豊臣家を護る
- ・家康は秀頼様を支えていくと公言していた。「豊臣家は護らなければならない。悪いのは三成一派で豊臣家は悪くない。」と家康。ゆえに「家康に豊臣家を潰す気はない」との思いがあった。これらは豊臣家の内部を分裂させ、勢力を削りたかった家康の戦略で、罠であった。

豊臣家への忠誠心が際立って強かった福島正則は大坂の陣に参加させてもらえず、江戸で軟禁状態。のちに安芸50万石から4万5千石へ減封。死後領地没収

○家康の誤算

徳川秀忠軍37,000人が上田城 (真田昌幸・幸村2,000人) で10日間足止めされ、関が原本戦に間に合わず。大きな戦力ダウン。

戦い開始直後の西軍の勢いが凄まじく、小早川秀秋以下の内応を約束していた大名が、裏切りを躊躇して、戦を傍観していた。秀秋は家康に大砲で威嚇されてから参戦した。なんとか勝利する。

関が原合戦の不思議なこと：安国寺恵ケイの裏工作で西軍総大将となった毛利輝元は、三成の本戦参加の催促があっても大阪城から動かなかった。さらに敗戦後従兄弟毛利秀元が籠城を進言するが、早々と退却した。大阪城で秀頼を頂けば東軍の豊臣系は攻め込めないし、周りの西国大名が集まるにもかかわらず。

毛利輝元は本気で戦う気があったのか？

「天下を取りたい。そのために西軍総大将になる。」強い意志。

「自分は天下の器でない。今回は家康の下で静かにしていよう。」判断。

「家康に勝てるかな？ 勝てそうなら総大将で戦うけど、負けそうなら家康に従おう」優柔不断。反抗・臣従。家康をリーダー視？

西軍に力強く、権力のあるリーダーがいなかった。

ニコニコBOX 前島 英樹 親睦活動委員長⑤

本吉春雄君 誕生日 5,000円

2019-20年度合計 438,000円

☆閉会点鐘：渡辺 勉会長 ☆今月会報担当：高井一博委員

2019-20_30th-02

出席報告							編集・発行：メディア委員会		
例会日	会員数	出席計算会員数	出席者数	メイクアップ	出席率	無断欠席	委員長：石井朋子	副委員長：竹森英樹	委員：高井一博 東海林勉 山田荘一 本吉春雄 吉川 紘 大西孝拓
須藤順一 出席委員⑥	2月 6日	42	39	24	2	66.7%			
	2月13日	42	39	30		76.9%			

2019-2020年度 国際ロータリー
 会長：マーク・ダニエル・マローニー(米国)
 第2500地区ガバナー 吉田 潤司(釧路RC)
 第4分区分ガバナー補佐 川崎 敏夫(興部RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com
 会長：渡辺 勉 副会長：上田 稔
 会長エレクト：島田光隆 幹事：本間克明
 会計：島田光隆 S A A：木村一則
 直前会長：遠藤利秀 事務局員：佐藤郁子
 ◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証



【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町若見通南2丁目 遠軽商工会議所内
 Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail : info@engaru-rc.com

【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30~13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00~(19:00)

